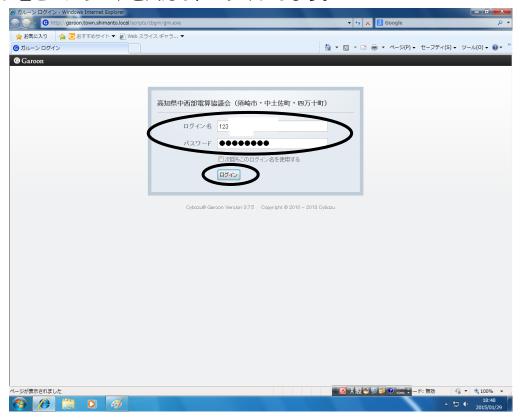
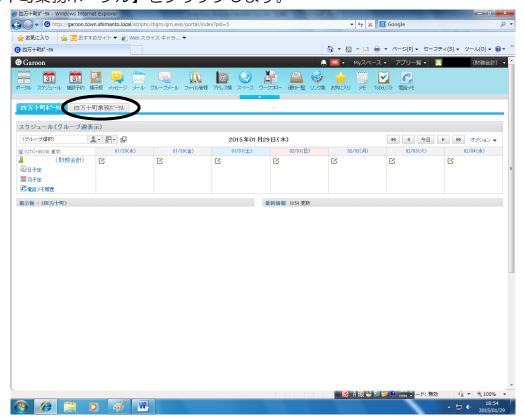
財務会計システム: 支出負担行為登録⇒支出命令登録の場合

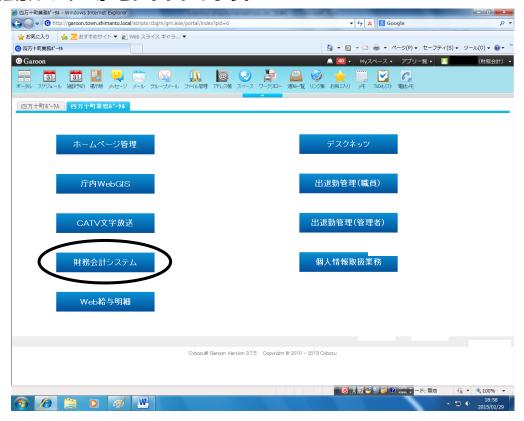
☆まず支出負担行為決議書を作成します。 ログイン名とパスワードを入力し、ログインします。



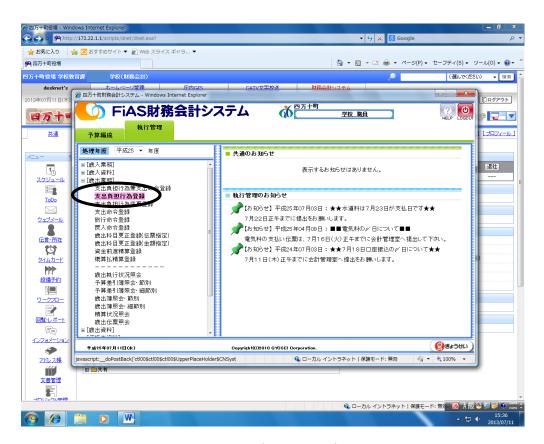
【四万十町業務ポータル】をクリックします。



【財務会計システム】をクリックします。



【歳出業務】の【支出負担行為登録】をクリックします。

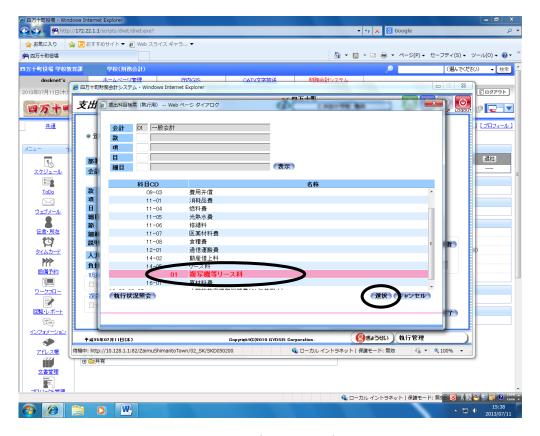


2 (2021.10.28)

一般会計になっていることを確認し、その下の【検索マーク】をクリックします。

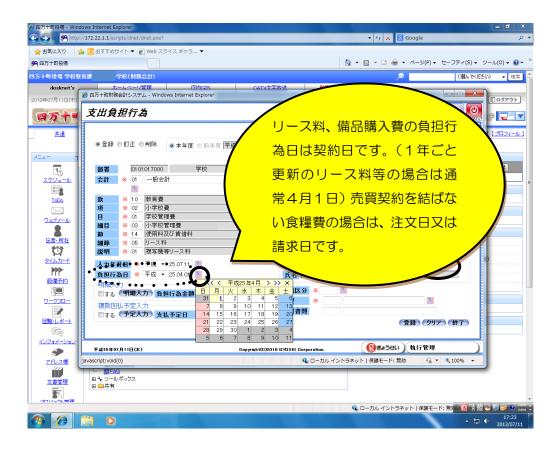


処理する項目を選んで、【選択】をクリックします。

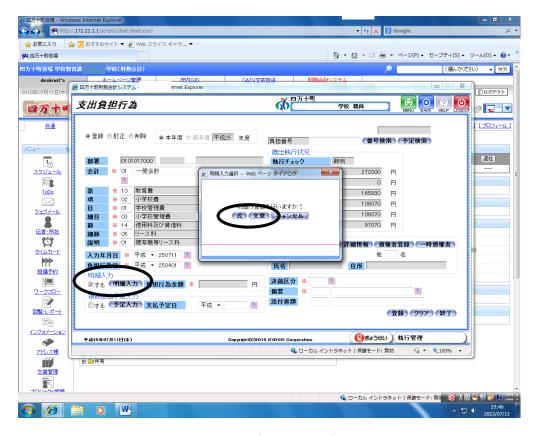


3 (2021.10.28)

【負担行為日】は検索マークをクリックして、カレンダーから日付を選択します。

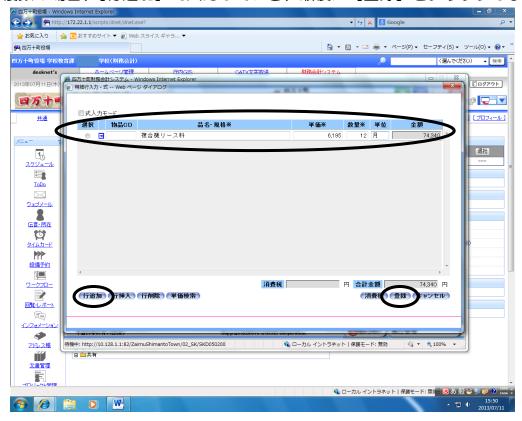


【する】にチェックを入れ【明細入力】をクリックし、【式】または【文章】を選択します。

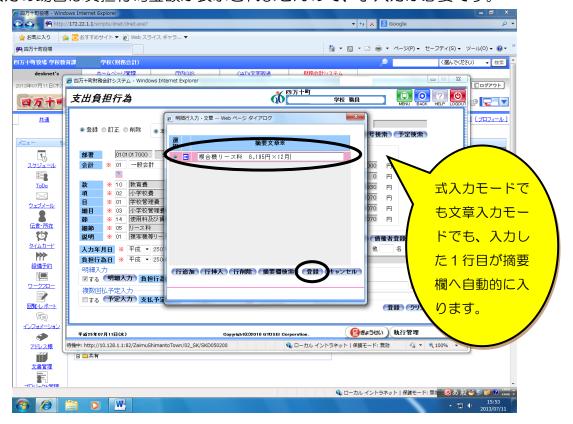


4 (2021.10.28)

こちらが式入力モードです。契約書等を見ながら、【品名・規格】【単価】等を入力します。 品物が複数の場合、【行追加】で入力していき、最後に【登録】をクリックします。

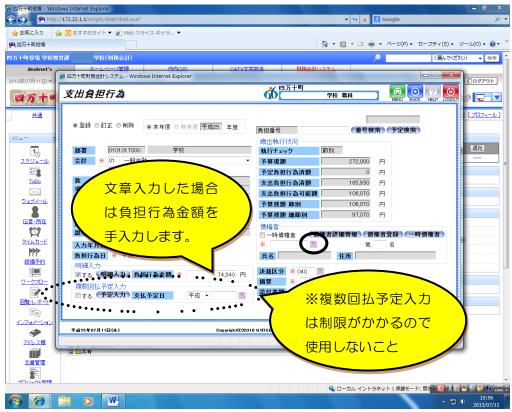


こちらが文章入力モードです。文章で入力し、【登録】をクリックします。 文章入力の場合は負担行為金額が表示されませんので、手入力が必要です。

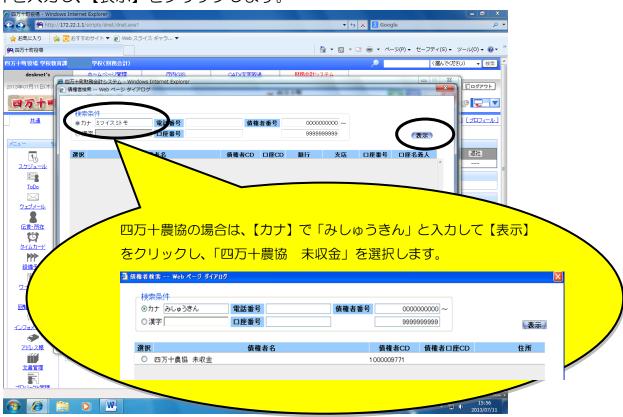


5 (2021.10.28)

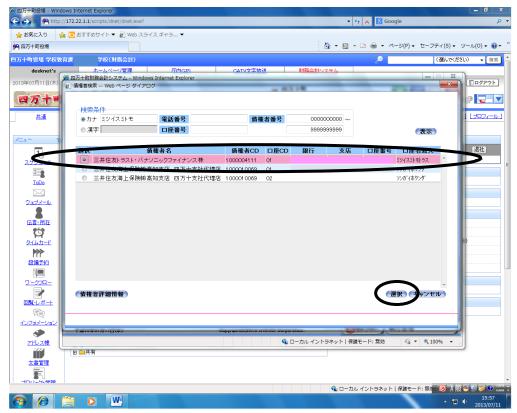
【債権者】の検索マークをクリックします。



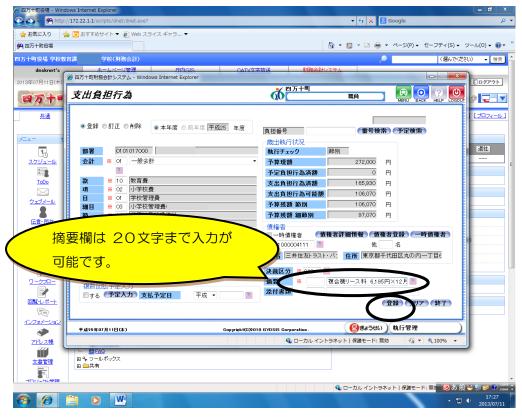
検索条件を入力し、【表示】をクリックします。



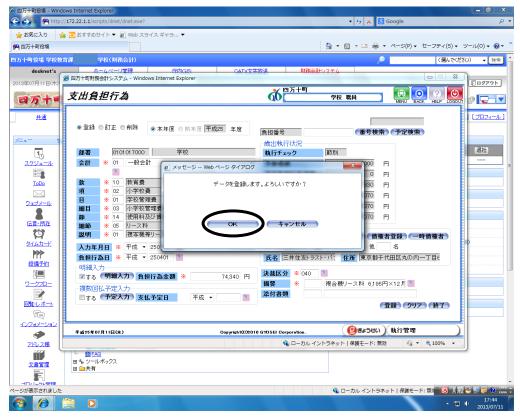
債権者を選び、【選択】をクリックします。



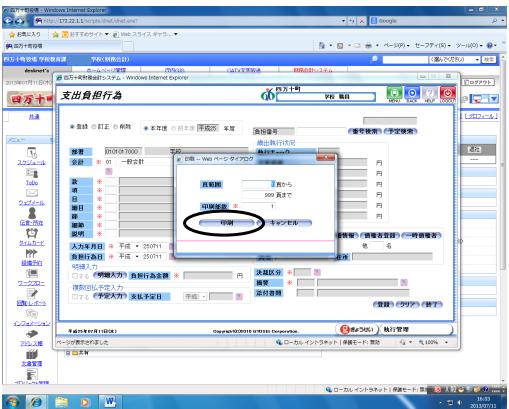
【摘要】欄には、【明細入力】の1行目の内容が自動的に入っているため、商品名等わかりやすい内容に、必要に応じて直します。全て入力し終わったら、【登録】をクリックします。



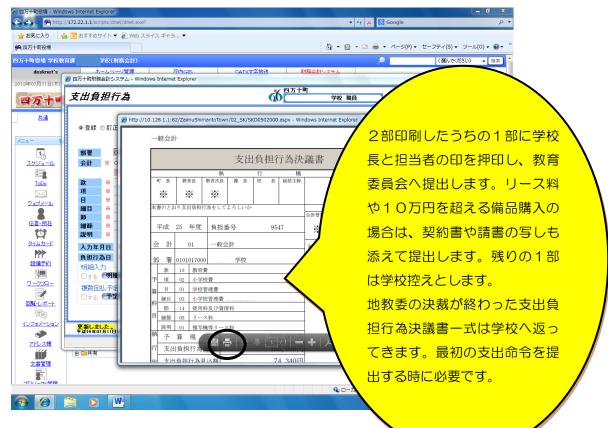
登録の確認画面が出ますので【OK】をクリックします。



【印刷】をクリックします。

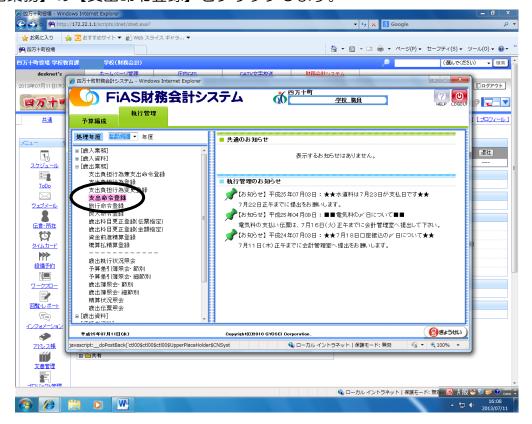


印刷プレビューが表示されますので、【印刷マーク】をクリックし、2部印刷します。

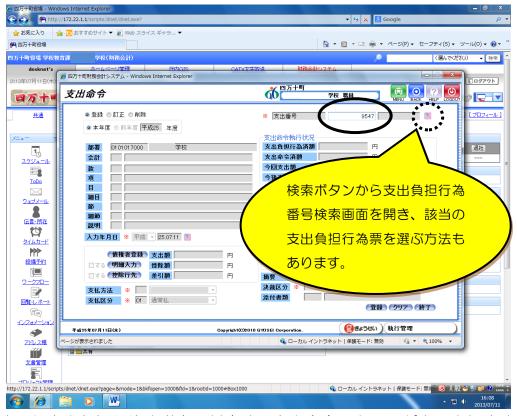


☆支出負担行為を起こした後、支出命令をかってす。

【歳出業務】の【支出命令登録】をクリックします。



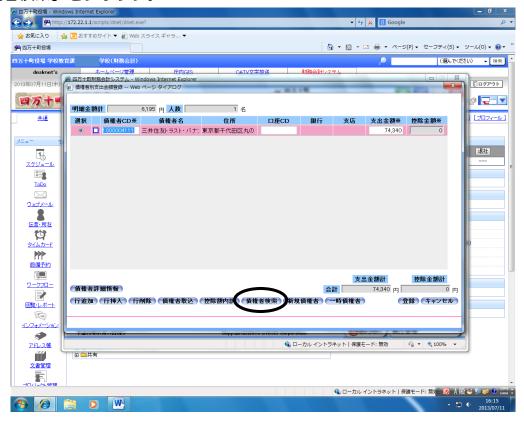
【支出番号】の欄に、先に作成した支出負担行為決議書の負担番号を入力し、エンターキー を押します。



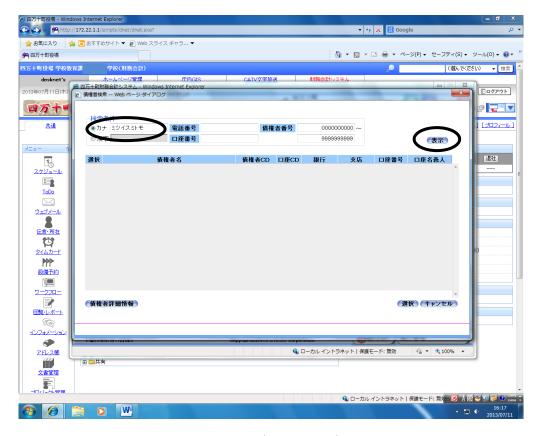
先に作成した支出負担行為決議書に対応する支出命令入力画面が表示されます。一番最初の 支出命令の際には債権者の口座情報が出ないため、再登録が必要です。【債権者登録】をクリック。



【債権者検索】をクリック。

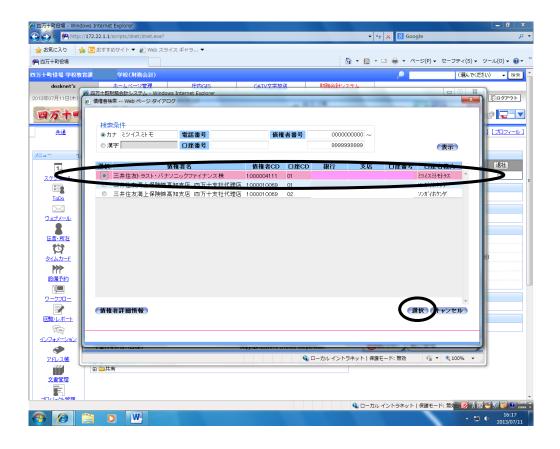


検索条件を入力し、【表示】をクリックします。

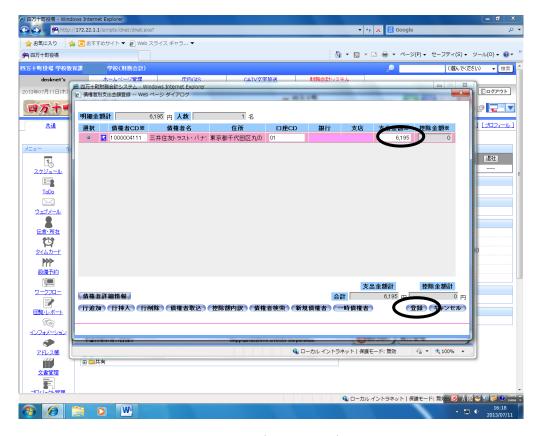


11 (2021.10.28)

債権者を選び、【選択】をクリックします。

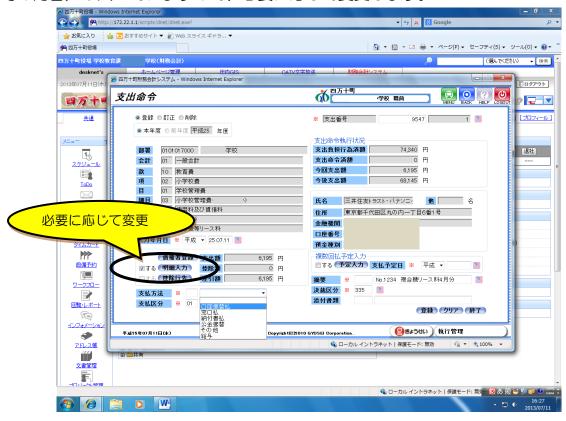


支出金額を入力して、【登録】をクリックします。



12 (2021.10.28)

明細入力欄は、支出負担行為決議書作成の際に入力した内容(2回目以降は前回の支出命令時の内容)が入っていますので、必要に応じて変更します。



リース料の支払いであれば、何月分とか請求書番号等を入力すると良いでしょう。 入力が終わったら【登録】をクリック。

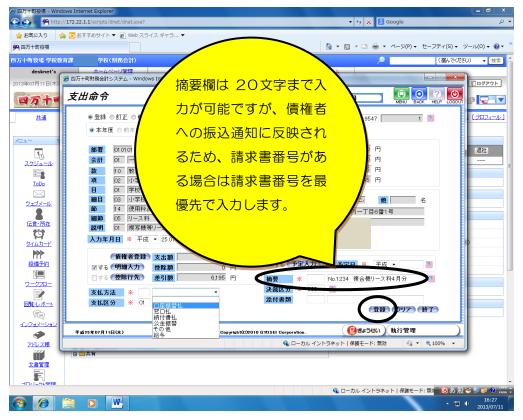


13 (2021.10.28)

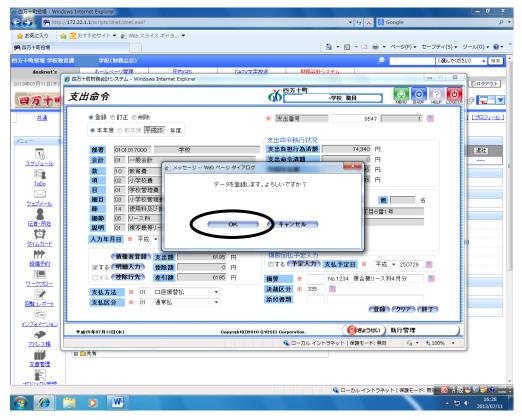
支払方法をプルダウンメニューで選択します。



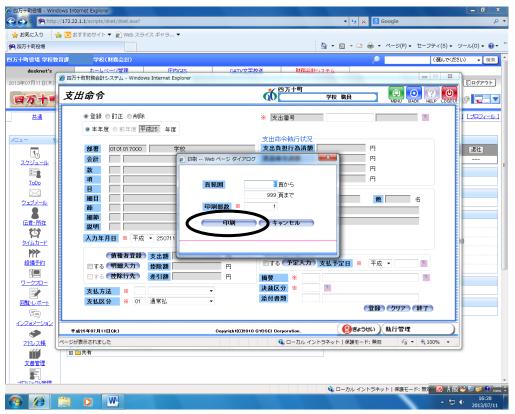
支出負担行為決議書作成の際に入力した内容(2回目以降は前回支出命令時の内容)が摘要欄に入っていますので、必要に応じて変更します。リース料の支払いであれば、何月分とか請求書番号等を入力すると良いでしょう。入力が終わったら【登録】をクリックします。



登録の確認画面が出ますので【OK】をクリックします。



【印刷】をクリックします。



印刷プレビューが表示されますので、【印刷マーク】をクリックし、2部印刷します。

